

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.59

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2024年5月31日

目次

星空案内人資格認定制度規則の一部改正	1
星空案内人制度説明会	1
商標「星のソムリエ」ガイドラインの一部改正	2
「さあ、はじめよう」が講義しやすく、わかりやすく：講義要綱を改定	2
5月の機構の活動	3
5月定例理事会の開催.....	3
第13回星のソムリエ何でも情報交換会.....	3
ニュースレターへお便り	4
お願い(原稿募集)	4

星空案内人資格認定制度規則の一部改正

星空案内人資格認定制度規則の改正がありました。ホームページからご覧いただけます。大きな変更ではなく、分かりにくかった部分を分かりやすくしました。

- 第5条7項では講師の選任は実施団体が行うこと、および、選任にあたっては講義要綱の内容を教授するのに相応しい講師を実施団体の責任で行うこととしています。
- 第5条8項では、講師は講義した科目の単位を取得したものとみなすことを書いています。従来通りですが、項を分けて理解しやすくしました。この規定があるので、講師は他の科目の単位を取得することによって星空案内人の資格を得ることが出来ます。
- 第6条では「星のソムリエ」の呼称が星空案内人にも星空案内人(準案内人)にもどちらにも適用されることを明記しました。時々問い合わせがあるので規則上に明記しました。従いまして、制度では「準ソムリエ」「星のソムリエ(準)」といった使い方は行っていません。

星空案内人制度説明会

星空案内人制度をこれから導入しようとお考えの皆さん、

すでに導入済みだけれど改めて制度をしっかりと理解したいとお考えの皆さん
星空案内人資格認定制度説明会を4月につづき、6月にも開催します。希望の方は
starrysky■star-sommelier.org (ただし、■をアットマークに変えてください。)ま
で事前に申し込みください。zoom 接続 URL をお送りします。

星空案内人資格認定制度説明会

日時：6月13日(木) 16:00-17:00

オンラインの会場は後日連絡説明会の後、個別の相談にも応じます。

商標「星のソムリエ」ガイドラインの一部改正

商標ガイドラインを一部改訂しました。

(1)申請はイベントごとに申請するのが原則でしたが、年間通してシリーズで行うような場合は一括申請できるようになりました。申請は一年単位です。これは、大きな企業などがさまざまなイベントを一括して申請する従来のもの(年額10万円)よりも小規模な団体を対象としています。

(2)営利性のある場合の費用は月額区分あたり1000円で統一しました。従来のインターネット掲載料500円は廃止しましたので、以前より50%の値下げとなります。

「さあ、はじめよう」が講義しやすく、わかりやすく：講義要綱を改定

「さあ、はじめよう」の講義要綱を改訂いたしました。この改訂により講義がやりやすく、また充実したものになりました。実施団体の皆様には、2024年4月から新しい講義要綱に移行して下さるようお願い申し上げます。ただし、移行期間として2024年4月から2025年3月までは旧要綱で講義を行なっても構いません。2025年4月以降は必ず新要綱に沿った講義に切り替えていただけますようお願い申し上げます。それに合わせて単位認定レポートの改定がされていますので新しいものを使ってください。

星空案内人資格認定制度のホームページ

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/>

の中の、講義要綱のページ、

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/jiang-yi-yao-xiang>

に、改定のポイントを説明した「改定趣旨」が掲載されています。

また、改定された要綱も掲載されています。

新しい単位認定レポートは認定基準のページ

<https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/ren-ding-ji-zhun>

の report-A-6a と report-A-6b が新しいレポートです。英語版も準備しています。

5月の機構の活動

5月定例理事会の開催

開催日時：2024年05月14日 21:00-22:00

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：理事会メンバ10名中、出席7名、欠席：3名

- 各事業グループからこの1ヶ月間の活動報告がありました。
- 2023年度の事業報告書作成、2024年度事業計画書の準備を行いました。
- 制度規則第5条および第7条の内容を分かりやすく改正しました。
- その他、法人運営のために必要な事項を話し合いました。

第13回星のソムリエ何でも情報交換会

日時：2024年05月13日（月） 20:00-21:00

場所：zoom 会議

参加：18名

5月のテーマ：

観光として星空案内を提供するってどんな感じ？というテーマの二回目

題目 観光として星空案内を実施する時のあるある

発表者 田所 絵里（株式会社日本旅行）

参加者の近況・活動報告を軸に情報交換しました。

お客様を迎えての星空案内のノウハウ、意気込み、などなどいろいろ情報交換しました。こんな感じでなら私もできるというところが見えてきたような気がします。（柴田）

参加者からのお便り

★ 本日は情報交換会に参加させていただきありがとうございました。田所さんのとにかく一人残らず楽しませるという姿勢はほんとに感服しました。どんな条件でもつまらなくさせないように話のネタを大量に準備していくというプロ根性はなかなか真似できませんが、そのような先輩方に刺激を受けてわたしも個性的な星空案内を考えていきたいと思います。

ポルタも大好きです(笑)6月に田所さんのお世話になるテストではポルタでみんなを感動させるべく準備して行きたいと思います。

（森山清史）

★ 本日はとても価値のある時間をありがとうございました。聞いていたのしくてたくさん気づけばたくさんメモしました。また参加したいので是非よろしく願います。

（久高美来）

★ 観光として星空案内をされている田所さんの体験談は、とても興味深く、学びの多いお話でした。星空ツアーの準備から実施、振り返りまで、参加者の満足度の向上を目指してプログラムをよりよくしようとする工夫や意識の高さが、お話の中から感じられました。

お話の後、料金設定に関する意見交換の中で、「教育」と「エンターテイメント」という2つの方向性について言及されました。「教育」と「エンターテイメント」は、まったく相反するとは思いませんが、参加者や主催者に望まれるものを提供するために、どちらがより強いかということを確認しておくことも重要なのだろうと考えさせられました。

毎回、全国で活躍されている方々の様々な事例やお話が聞けて、とてもありがたいです。
(光澤安衣子)

★ 私からは：

「星にとっても詳しい方がいた場合の対応、質問のお答えがわからなかったときの対応」という質問を致しました。

田所さんからの答えは：

・詳しい人がいたら、その方の知識もお借りして、何ならその方にお話ししてもらったりしてもいい。星が好きな方は、お話したい方も多いので、褒めると喜んでくれますし、きっと協力してくれる。

・わからないことは知ったかぶりをしない。「宇宙は広いので学ぶことがいっぱいですね」と前向きに。

という内容の答えを頂きました。

田所さんは情報交換でのお話ですらとても楽しく語ってくださって、実際の案内の様子も、限られた機材で、天候が悪かったとしても「前向きに、臨機応変に、自分たちも楽しんで」というお気持ちが伝わってきて、とても感銘を受けました。これまで、「ボランティアの観望会が多い中、星空案内でお金をいただいてもいいのだろうか」と悩んでいたのですが楽しんでいただくために対価を頂くということに、私自身も前向きになれました。田所さんのような、周りに元気になってもらえるお話ができるようになりたいと感じるお話でした。

(八尋綾乃)

ニュースレターへお便り

今月は投稿がありませんでした。投稿をお待ちしています。

お願い(原稿募集)

当初、この News Letter は、制度の実施団体向けのメーリングリストだけに配信していました。No.53からは、星のソムリエに関心のある方が参加している members メーリングリストにも配信しております。

話題のコーナーへの皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。
(編集担当；柴田)